IRB番号「2016--1028」

研究課題名「StageⅣ胃がんにおけるConversion therapy (Adjuvant surgery)の意義に関する国際多施設共同後ろ向き研究」

1. 研究の対象

2001年1月～2014年12月がん研究会有明病院において胃切除術を受けたStage Ⅳ胃がんの方

2. 研究の目的・方法

治療開始前に治癒切除不能なStage Ⅳ胃がんと診断されたが化学療法が奏功し治癒切除が見込めると判断され、治癒を目指して行われる手術を Conversion therapy (Adjuvant surgery)とといいます。近年は新しい抗がん剤や分子標的治療薬の開発によりこのような Conversion therapyが行われる機会が増えてきました。この研究では、Conversion therapyの安全性と有効性を探ることを目的として、対象期間に Stage Ⅳと診断されて胃切除を受けたすべての患者さんを後方視的に検討します。上記対象の方々の臨床病理学的背景、予後を診療情報から抽出します。この方法は、後ろ向き観察研究という方法で、患者さんの負担はありません。

3. 研究期間

2016年06月13日 ～ 2027年12月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。

- ・情報：臨床病理学的背景、予後、等
- ・試料：なし

5. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当会において胃外科 熊谷厚志が保管・管理します。

6. 研究組織

岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻外科学講座消化器外科・小児外科学分野 奥村直樹 他、参加施設

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

岐阜大学医学部腫瘍外科 安福 至
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸1番1
Tel 058-230-6235
Tel 058-230-6000（夜間・休日）

研究責任者：

がん研究会有明病院 胃外科 布部 創也
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表)

研究代表者：

岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻外科学講座消化器外科・小児外科学分野 奥村直樹